

# 山形県産種雄牛

おまたせしました!!

待望の安秀165息牛!

# 福秀165

ふくひで

**Y黒75**

登録番号 黒15517(84.7)  
 生年月日 平成30年4月8日  
 繁殖者 山形県尾花沢市  
 折原 剛  
 繁殖場所 山形県農業総合研究センター  
 畜産研究所  
 遺伝性疾患 なし  
 遺伝的不良形質 なし  
 直接検定 DG=1.28



## ☆血統

**安秀165**

黒原3641(82.0)  
 [山形・新庄]

安福165の9— 安福 — 安谷土井  
 [岐阜・高山] [兵庫・美方] [兵庫・美方]

きよし — 紋次郎 — 安美土井  
 [山形・新庄] [兵庫・美方] [兵庫・美方]

**ゆりふく**

黒2352213(79.7)  
 [宮城・東松]

百合茂 — 平茂勝 — 第20平茂  
 [鹿児島・薩摩] [鹿児島・薩摩] [鳥取・八頭]

かつひめ — 福之国 — 北国7の8  
 [宮崎・西諸] [宮崎・宮崎] [島根・大田]

本牛は、脂肪交雑の育種価が県内トップクラスの基礎雌牛「ゆりふく」と肉質の評価が高い但馬系県産種雄牛「安秀165」との交配により作出されました。

検定成績は、但馬系種雄牛ながら枝肉重量・歩留が優れており、特に雌肥育牛では但馬系県産種雄牛でトップの枝肉重量でした。

MUFA割合G育種価では、「A」ランクと優れた成績を示し、食味に優れる但馬系雌肥育牛で大きな枝肉重量が期待されます。

## 産子の枝肉成績(平均値)

性別	頭数	出荷月齢(月)	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm <sup>2</sup> )	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪の厚さ(cm)	推定歩留(%)	脂肪交雑(BMS No.)	4.5等級率(%)
去勢	6	30.1	495	66.5	9.0	2.6	75.5	8.5	83.3
メス	7	30.4	475	66.9	8.7	2.3	75.8	9.7	100
全体	13	30.3	484	66.7	8.8	2.5	75.7	9.2	92.3



性別 去勢 母の父 幸紀雄 枝肉重量: 552kg BMS: No.12  
 母の祖父 安福久 ロース芯: 85cm<sup>2</sup> 格付: A-5

性別 めす 母の父 耕富士 枝肉重量: 476kg BMS: No.12  
 母の祖父 福 桜 ロース芯: 76cm<sup>2</sup> 格付: A-5

問合せ先 山形県農林水産部畜産振興課 TEL 023-630-3351  
 山形県農業総合研究センター畜産研究所 TEL 0233-23-8811  
 凍結精液取扱窓口 山形県家畜改良協会 TEL 023-665-1159 FAX 023-665-1154

## 現場後代検定成績 一覧

# 福秀165

ふくひで

登録番号 黒 15517 (84.7)

生年月日 平成30年4月8日

繁殖者 山形県尾花沢市 折原 剛

繋養場所 山形県農業総合研究センター  
畜産研究所

No.	性別	母の父	母の祖父	出荷月齢(月)	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm <sup>2</sup> )	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪の厚さ(cm)	推定歩留(%)	脂肪交雑(BMSNo.)	格付等級
1	去勢	幸紀雄	安福久	30.3	552	85.0	9.9	1.6	78.8	12	A-5
2	去勢	美津照重	糸福	30.3	533	79.0	9.1	3.4	76.0	8	A-5
3	去勢	福栄	平茂勝	30.2	462	55.0	9.6	3.0	74.5	4	A-3
4	去勢	安秀165	平茂勝	30.1	454	58.0	8.7	2.0	75.3	7	A-4
5	去勢	平茂勝	紋次郎	30.1	460	62.0	7.6	1.5	75.4	9	A-5
6	去勢	美結喜	貴福久	29.9	508	60.0	9.0	4.3	73.0	11	A-5
7	メス	勝早桜5	第1花園	30.8	529	64.0	8.8	2.5	74.7	8	B-5
8	メス	平茂晴	平茂勝	30.9	501	62.0	8.5	3.1	74.0	10	A-5
9	メス	耕富士	福桜	30.6	476	76.0	9.1	2.4	77.3	12	A-5
10	メス	貴福久	茂秀165	29.3	407	64.0	8.4	1.5	76.9	12	A-5
11	メス	茂洋	平茂勝	31.7	523	80.0	9.6	2.0	77.9	12	A-5
12	メス	秀正実	安福久	30.2	472	67.0	8.1	1.8	76.0	7	A-4
13	メス	貴福久	北景茂	29.3	420	55.0	8.3	3.0	74.1	7	A-4

オレイン酸を含む MUFA が多い脂肪は、低い温度で溶けるため、口当たりが良い（口溶けが良い）とされています。

### ★ゲノミック育種価

MUFA 割合  
(一価不飽和脂肪酸)

A

「A」は上位 1/4 以内を示します

### 検定成績平均 (全13頭)

性別	頭数	出荷月齢(月)	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm <sup>2</sup> )	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪の厚さ(cm)	推定歩留(%)	脂肪交雑(BMSNo.)	4・5等級率(%)
去勢	6	30.1	495	66.5	9.0	2.6	75.5	8.5	83.3
メス	7	30.4	475	66.9	8.7	2.3	75.8	9.7	100
全体	13	30.3	484	66.7	8.8	2.5	75.7	9.2	95.2

現場後代検定成績において、歩留は県歴代1位！また、但馬系の雌としては、枝肉重量は歴代1位、歩留は歴代2位、上物率は歴代1位タイ、BMS No. は歴代2位の成績となり、食味が優れる但馬系の雌肥育牛として大きな枝肉重量が期待されます。

なお、産子の枝肉においては、小ザシでロース芯の形状が良い枝肉が多く見られました。